

みんなく ウィークエンド・サロン 研究者と話そう



シリアの
街頭コーヒー売り
(18世紀)

実施日・話者・話題・場所

※ 詳細は、ホームページをご覧ください。

10月7日(日)

西尾 哲夫 (民族社会学部教授)
アラビアンナイトとコーヒー
於:西アジア展示

10月8日(月・祝) ★時間
15:30~16:30

信田 敏宏 (研究戦略センター准教授)
マレーシアのラマダーン
-私の経験から
於:東南アジア展示

10月13日(土)

朝倉 敏夫 (民族文化研究部教授)
「ハングルは最高イムニダ」
於:朝鮮半島の文化展示

10月14日(日)

齋藤 晃 (先端人類科学研究部准教授)
アマゾンの旅する
於:アメリカ展示

10月21日(日)

白川 千尋 (先端人類科学研究部准教授)
特別展「オセアニア大航海展」が
出来るまで
於:特別展

10月27日(土)★

特別企画
名誉教授のみんなく案内
藤井 龍彦
11:00~ 於:アメリカ展示
立川 武蔵
12:30~ 於:南アジア展示
清水 昭俊
13:45~ 於:オセアニア展示
加藤 九祚
15:00~ 於:中央・北アジア展示

■時間: 14:30~15:30(予定) ★10月8日、27日は時間の変更あり

■参加費: 無料(ただし、常設展もしくは特別展観覧料が必要)

*毎週土曜日は、小学生・中学生・高校生は無料で観覧できます。ただし、自然文化園を
通行して来館される場合は、自然文化園の入園料が必要です。

編集後記

海外でのフィールドワークを経験した研究者にとって、不便とはいつでも食事、睡眠とともにトイレが快適でさえあれば、何とか毎日やっていけるものだ。今回の特集のテーマはトイレであるが、おそらくフィールド研究者は、自身のさまざまな経験を思い出しながら読んだことと思う。

わたし自身も各地でさまざまなトイレを見てきた。なかでも忘れられないのは、中国青海省の農村での経験である。それは本文でも紹介された、ブタに後始末をさせるタイプのトイレであったが、いつもきれいに処置してくれている主人公の写真をとろうとして、泥水に寝そべる大きなブタにおそろおそろ近づいたときのことだ。突然泥のなかから頭をあげたブタは、大きな耳をぶるぶると振った。耳についた泥が飛びちり、一瞬行き先を見失ったが、ひんやりした感覚で、泥つぶでのひとつがわたしの頬を直撃したことに気がついた。顔面神経を硬直させたままあわててティッシュを探し、他の被害箇所を点検したのはいうまでもないが、目や口にはいらなかった幸運に感謝したものである。いつか、このようなフィールドでの失敗体験を特集してもおもしろいかもしれない。(庄司博史)



次号予告/11月号特集
特別対談

2007年 10月号

第31巻第10号通巻第361号
2007年10月1日発行

編集・発行 人間文化研究機構 国立民族学博物館
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1
電話06-6876-2151

発行人 朝倉敏夫

編集委員 池谷和信(編集長) 榎永真佐夫
久保正敏 庄司博史 山中由里子

協力 財団法人 千里文化財団

制作 株式会社博報堂

製版・印刷 アサヒ精版印刷株式会社

挿画提供・協力 5頁中 小川待子

●本誌についてのお問い合わせは国立民族学博物館企画連携係へ
●本誌掲載記事の無断転載を禁じます

交通案内

■大阪・千里万博記念公園内

●大阪モノレールで「公園東口駅」・「万博記念公園駅」下車徒歩約15分。

●阪急茨木市駅・JR茨木駅・北大阪急行千里中央駅からバスで「日本庭園前」下車徒歩約15分(茨木方面から1時間1本程度、日本庭園前駐車場乗り入れのバスがあります。詳しくは阪急バスにお問い合わせください)。

●自家用車の場合は、万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分。

●タクシーは、万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れてきます。

